



学校だより

<https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/yokohamafukuyadai>

令和6年4月8日

4月号

横浜市立横浜深谷台小学校

校長 角井 治朗

子どもたちの成長を実感する一年に

校長 角井 治朗

春のうららかな日差しが降り注ぐ中、いよいよ新年度が始まりました。校庭の桜も新年度のスタートを待つかのように花びらを一杯に広げています。希望を胸に新年度を迎えられたお子様のご入学、ご進級おめでとうございます。令和6年度は、1年生80名を迎え、全校児童342名での新たなスタートとなりました。

さて、新年度をスタートするにあたって、まずは今年度、学校経営において大切にしていきたいことをお伝えしようと思います。一言で表現するならば、『学び』の主体を子どもたち一人ひとりに返すです。これまでもいろいろな機会に触れてきているように、本校の子どもたちの傾向として、とても素直で、指示されたことに一生懸命取り組むことができるという「よさ」があります。しかし、予測困難で変化の激しいこれからの時代を生きていくためには、こうした「よさ」に加え、更に自ら考え、行動する力、主体性を身に付けていくことが不可欠です。もちろん、本校ではこれまでも、子どもたちの主体性を伸ばそうとする取組はしてきていますが、もっと子どもたちに委ねられることがあるのではないかと、もっと子どもたちが自ら考え、学ぼうとする場をつくることのできるのではないかとという反省もあります。子どもたちが考える時間をつくったり、行動できるまで待ったりすることは時間がかかり、根気もいることかと思いますが、こうした意識を周りの大人たちみんながもち、日々の学習や生活の在り方を見直していくことが重要です。そして、これからの1年間の中で、子どもたち自身はもちろんのこと、子どもたちの成長にかかわるすべての方々もその成長を実感できるようにしていきたいと考えています。

今年度は、年度当初から、1年生の仮学級編成の採用、クラス配置の変更、保護者との連絡ツール「すぐーる」の運用開始など、様々な新たな取組がスタートします。そして、これからもよりよい教育活動を目指す変更・改善を進めていきます。目標の実現に向かって、学校、家庭、地域がしっかりと連携するとともに、まずは私たち教職員自身が「主体的」に教育活動に取り組んで参りますので、保護者の皆様、地域の皆様からも、ぜひ、たくさんのお声をお寄せいただくなど、学校づくりに向けて積極的にご参画いただきますようお願い申し上げます。

<横浜深谷台小学校教育目標>

「地域を愛し、地域を創る」

～ふれあい 学びあい 認めあう 横浜深谷台の子～

- 自主的に学習に取り組み、解決に向けて粘り強く取り組む力を育てます。(知)
- 互いのよさを認め合い、自他を大切にできる思いやりの心を育てます。(徳)
- 規則正しい生活を心がけ、自他の生命や身体を大切にする力を育てます。(体)
- まちとの関わりを大切にし、自分でできることを考えて主体的に実践する力を育てます。(公)
- 人との関わりを通して、視野を広げて物事をとらえる力を育てます。(開)